

会員の方々と事務局を結ぶ……

こねつと通信

こども医療ネットワーク

2006. SUMMER Vol. 2



すべてのこどもに適切な小児医療と
快適な闘病生活を

Save the Children
私たちは 離島・へき地の
難病児を支援します



特定非営利活動法人(NPO)

こども医療ネットワーク

報告「こども健康相談会」

南大隈町 2月19日
沖永良部 5月21日

こども医療ネットワークでは昨年9月の発足以来、離島を中心にさまざまな場所での「こども健康相談会」を開催してきました。

今回は、その中の2地区での開催内容を「報告」します。



2月19日(日)に南大隈町(会場・根占保健センター)で行われた相談会では、地元・鹿屋医療センター・小児科部長の楠生亮先生も参加。保護者をはじめ11名の方々が個別相談に訪れ、日頃の心配ごとを一つひとつ解消し安心された様子でした。

相談担当の1人である鹿屋島大学病院小児科医の河野嘉文先生は、「多くの患者さんが受診する鹿屋医療センターの楠生先生にご参加いただいた効

果は大きかったと思います。今回参加したメンバーの中には研修医と医学生がそれぞれ1名ずつおり、このような相談会への参加は、とても勉強になったとの意見を聞きました。

こどもネットワークでも今、小児医療研修事業に力を入れており、このような活動にさらに力を入れていきたいです」と語っていました。

こども医療ネットワーク「第一回定時総会」開催

今年2月18日、鹿児島大学校舎丘校舎教育棟3階において、こども医療ネットワークの「第一回定時総会」が開催されました。



午後1時から理事会、午後2時から総会が開催され、審議された議案はすべて可決承認されました。

こども医療ネットワーク「平成18年前期」の活動

- <健康相談会>
 - 平成18年1月8日(日)・・・種子島
 - 2月19日(日)・・・南大隈町
 - 5月14日(日)・・・大口市
 - 5月21日(日)・・・沖永良部島
 - 6月11日(日)・・・喜界島
- <すこやかふれあいフェスティバル2006>
 - 3月4日(土)・5日(日)・・・鹿児島市
- <南日本赤ちゃん健康相談会>
 - 5月13日(土)・14日(日)・・・鹿児島市
- <十島村巡回診療>
 - 4月17日(月)～19日(水)

学病院小児科
■金城幸子先生：鹿児島大学病院小児菌科

5月21日(日)の沖永良部(会場・和泊町保健センター)での相談会にも多くの相談者(29名)が訪れ、子育てに熱心な町であることを裏付けていました。

「特に筋ジストロフィーのこどもさんについての相談は時間が足りず、鹿児島市内の主治医に相談することにしました。離島での医療的なハンデの大きさを改め



- 【参加者】
- 河野嘉文先生
- 伊地知修先生
- 矢野常弘先生
- 以上、鹿児島大学病院小児科
- 上野健太郎先生
- 県立大島病院小児科

こども医療ネットワークの今後の活動予定

- と論島健康相談会・・・平成18年12月
- 上屋久町健康相談会・・・実施日未定

「めったにない機会、勉強になりました」 こども医療講演会 in 種子島



■発熱・下痢
などこどもの病気の対処法
：田上病院小児科・池田さやか先生

■デボン・包茎・脱腸(ヘルニア)・けがの処置：鹿児島大学病院小児科・田原博幸先生

1月8日(日)種子島の西之表市・田上病院会議室において、「こども医療講演会」が開催されました。

午後1時からの「健康相談会」に続いて行われ、看護師をはじめ保護者の方など計34名の皆さんが参加しました。

4名の先生方による講演テーマは、以下のとおり。

こども医療ネットワークでは今後も、健康相談会、講演会、募金活動などを、さまざまな離島やへき地に拡大していく予定です。

「こねっと通信」は、会員の方々と本部・事務局を結ぶコーナーです。ご意見・ご要望など、下記までどしどしお寄せください。
●郵便等・・・〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1 鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 小児診療センター小児科内「こねっと通信」係
●メール・・・info@kodomo-iryu.org (事務局準備室)
●電話&FAX・・・099-251-5930 (尚、電話の場合は録音になります。後日事務局よりご返答いたしますので、連絡先・電話番号等を録音してください)

あんしん救急箱

小児科を「気軽な相談所」に

こども医療ネットワーク理事長
河野嘉文(鹿児島大学病院)

..... 2006年4月17日 南日本新聞掲載

小児科は本来「こどもの内科」です。日本では伝統的に「こども科」として考えられており、「耳や目が痛い」「やけどをした」「たんこぶを作った」など、いろいろな問題に直面したこどもたちが小児科を訪れます。

小児科医はこどもをどの科の医師に診てもらおうのが適切かも判断してもらい、いわゆる「総合診療科」の役割を一生懸命考えてくれています。

私たちがNPO法人「こども医療ネットワーク」は、地域の医師と協力して、鹿児島県全体のこどもたちの健康づくりに貢献するため昨年設立しました。いろいろな地域でこどもたちの保護者や保育士さん、幼稚園の先生を対象に「こども健康相談会」を開く予定です。開催予定は、この欄で通知したいと思います。

今月から隔週で、私たちNPO法人の会員である医師がこの「こども救急箱」を担当させていただきます。「比較的軽い病気やけがの処置はどうするの」「こんなのは病気なのか」といった疑問を解決し、誰に相談すべきかについてのアドバイスや、日常の問題について考えていきたいと思えます。保存して「育児支援の教科書」にしたいだければ幸いです。

※この記事は、こども医療ネットワークのホームページにて、隔週で掲載しています。

ご寄付のお願い

Thank you for your donation

2006年1月1日から6月30日までに、
下記の皆様よりご寄付をいただいております。
ありがとうございました。

- 上野 凌太 様
- 若松 隆男 様
- 岸 恭也 様
- 岡本 康裕 様
- 伊地知 修 様
- 二見 いすず 様
- 社会福祉法人 在宅介護支援センター はやひと 様
- 市丸グループ 様



■ 一般寄付

本法人の活動意義をご理解いただき、
ご寄付を賜りますようお願いいたします。
現金收受の方法は、事務局へお問い合わせください。

■ 個人賛助会員：年会費（一口）……………12,000円

■ 法人賛助会員：年会費（一口）………120,000円

本法人の活動意義にご賛同いただき、活動を支援いただける
個人または企業の入会をお願いしております。
入会申込書を事務局へご送付ください。

ホームページを開設しました！



こども医療ネットワークの
ホームページが開設されました。
ぜひご覧ください。

URL: <http://www.kodomo-iryo.org>

Topics 「小児医療研修事業」スタート！

こども医療ネットワークでは、小児科専門医が少ない地域での「小児医療研修事業」をスタートさせました。医師や看護師などを対象に、研修の実施やさまざまな情報を提供することにより、小児救急患者救済の一助になればと考えています。

●お問い合わせ先●

特定非営利活動法人 こども医療ネットワーク 本部

〒890-8520 鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘8-35-1

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 小児診療センター小児科内

電話:099-275-5354

特定非営利活動法人 こども医療ネットワーク 事務局

電話&FAX:099-251-5930

特定非営利活動法人 (NPO) こども医療ネットワークとは…

特定非営利活動法人 (NPO) こども医療ネットワークは、離島やへき地など、小児医療の専門医が少ない地域にすんでいるこどもさんが、長期間の入院が必要な治りにくい病気にかかった時に、本人およびご家族が安心して闘病できるように支援することを目的に設立されました。病気に対する不安や疑問を解消し、外泊あるいは通院にかかる負担を軽減するための事業を行います。すべてが皆様の共感とご協力のもとに運営されます。

皆様からお預かりした個人情報は、
会員のご案内の発送以外の目的で使用することはありません。
また、ご本人の同意なく第三者に開示・提供することはありません。